



いけざわこども クリニック通信

Vol. 177
2017/06/01

いよいよ熊本も梅雨入りしそうですね。雨の時の来院は大変です。玄関先でお電話いただくとスタッフがお手伝いに参りますのでお困りの際は遠慮なく声をかけてください。皮膚のトラブルが増える季節。虫刺され軟膏が処方できます。

おしらせ

- ※6/1より、午後診察予約が午前7時からスタートになります。
- ※土曜は毎週 AM8:00~9:00までワクチンのみ予約受付中！ぜひご利用ください。
- ※リハビリテーション学院の看護学生が実習中です。ご協力宜しくお願い致します。

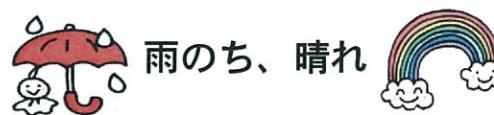
いけざわこどもクリニック

小児科・アレルギー科



住所	合志市野々島2461（ユーパレス弁天 北側）
TEL	096-242-6633
ホームページ	http://www.ikezawa.org/
PC予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html
Mobile予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/
診療時間	9:00~12:30 / 14:30~18:30
休診日	木曜・土曜午後・日曜祝日

予約用QRコード →



雨のち、晴れ

こんな雨の日はサクだって散歩に行きたがらない。犬だって濡れるのは嫌なのだろう。「ほらっ！ゴーゴー！！」勢いよくリードをヒイたって全く反応なし。

「もう、いくよー・・」どんなにリードを引っ張っても前足をぐっと踏ん張る。やれやれだ・・・。

雨なんて、夜中だけ降ればいいのに。夜中にたっぷり降って朝はやんぐれればいいのに。なんていうのはワガママなのだろうか・・・。

子育て中の雨は特に大変だ。

買い物、病院など外出となると状況に応じてあれこれ手をうたねばならない。

「昨日のうちに済ませておけばよかった」「なんで今日に限って具合悪くなるんだー」ということもしばしば。車に乗せるのも皆同時になんてできず、まだ歩けない時は一人ひとり車まで抱っこしてシートベルトしてエンジンかけたまま、車中のこどもを心配しながらもう1人を抱きかかえ運ぶ。上の子なんて最後は寝ても無理やり起こして手をひいて歩かせたり・・。独りの時の身軽さを、子どもをもって初めて知った。

雨の朝の集団登校、まるで紫陽花のような赤や紫、色とりどりの傘が移動する中に、交通安全の黄色いカバーをかけたランドセルがチラホラ見える。ランドセルを背負い、傘をさす。ただひたすら前を向き必死に足を進める。その姿が何だかいっちょ前で、何とも可愛いらしい。水たまりをわざと踏んでぴちゃぴちゃさ

せたり長靴だからってぬかるみをわざと歩いたり、雨が止むと傘を振り回し裏返しにしようしたり・・・子どもの頃は雨ってそんなに嫌じゃなかつた。雨の音も大好きだった。傘を忘れた日は友達と仕方なく走って帰った。走ったって結局ずぶ濡れになるのに必死に走るのだ。あのずぶ濡れになった記憶も今では懐かしく、ちょっと笑える思い出に変わった。

「洗濯物が乾かんヽ(Дヽ)」

「昨日洗車したのに汚れる(;)」今は生活のことばかり考えるから雨が嫌になるのかもしれない。そして子どもを持った今は、雨がふるたび、歩いて通学する子どもも3人を心配する。タオルは持ったかな？替えの靴下もったかな？大学に向かう道のり、雨がひどくありませんように、傍を通る車に水をかけられませんようにと。

今、傘をさす子どもの側を、あじさいを愛でるようにゆっくりと車を走らせる。20年以上の時を経てまた独りの身軽さに戻ったけれど、道行く小学生の後ろ姿に我が子のランドセル姿を重ねて・・。晴れの日もあれば雨の日もある。私より大きくなった我が子を、子どもの時のように、濡れないようかばってあげることは、もう出来ない。でも例え突然の雨に降られても、ずぶ濡れになることがあったとしても、あの頃の私のように雨の中を笑って走ればいい。洗濯物はそのうち乾き、どんなに降り続く雨もいつかはやみ、晴れる日は必ずくるのだから！

(文責 池澤 千恵子)

